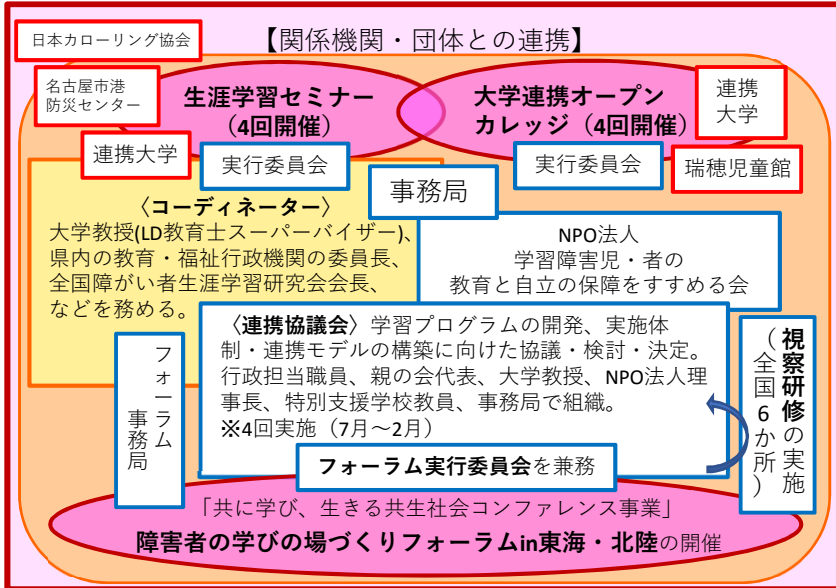


NPO法人学習障害児・者の教育と自立の保障をすすめる会（名古屋市） における「障害者の生涯学習」に関する取組み（令和元年度）



NPO法人学習障害児・者の教育と自立の保障をすすめる会について

- 【平成2年】任意団体「学習障害児の高校教育をもとめる会」として発足。学習や発達上の困難を抱える子どものための見晴台学園（無認可5年制高校）開設。
- ・平成7年、「学習障害児・者の教育と自立の保障をすすめる会」に改称。見晴台学園に中等部を開設。
 - ・平成12年、NPO法人取得。発達障害・知的障害のある本人、家族、教員、福祉施設職員、大学教授等で構成。
 - ・平成13年、見晴台学園卒業後の生涯支援を目的に自立支援センターを開設。
 - ・平成25年、発達障害青年の要求に応える高等教育の充実を目指して見晴台学園大学校（法定外4年制）開設。
 - ・本実践研究では平成31年度から継続して「生涯の学びとしての、障害青年の『学校から社会への移行期』における継続的な学習の役割と課題」がテーマ。

学習プログラムの構成と実施体制

【効果的な学習プログラムの開発】

〈生涯学習セミナー〉 ※8,11,12,2月に4回実施
「スポーツ」、「学び」、「文化」を柱に障害青年、スタッフ、学生ボランティア等で実行委員会を組織し、各分野の専門家を講師に招いてセミナーを企画・開催した。



「防災～みんなで一緒に生きのびよう!」 「カラーリング大会」 「河合純一さんに聞く～夢を追いかけて～」

〈大学連携オープンカレッジ〉 ※9,10,11,12月に4回実施
紙飛行機作家のアンドリュー・デュアー氏（東海学院大学教授）を講師に招き、障害青年と学生ボランティアが紙ひこうき作りを経験し、それをもとに幼児・小学生を対象のキッズワークショップを児童館とのタイアップで開催。子どもたちに教える体験を通して学んだ。



「キッズワークショップ 紙ひこうきを飛ばそう!」

共に学び、生きる共生社会コンファレンス

〈東海・北陸ブロック〉 開会・全体会

分科会

行政説明

記念講演

文化公演

分科会報告まとめ

2019年度（令和元年）活動報告書
共に学び、生きる共生社会コンファレンス事業
障害者の学びの場づくりフォーラムin東海・北陸
文芸春秋

日時:2019年12月19日(日) 会場:豊田大学
主催:NPO法人学習障害児・者の教育と自立の保障をすすめる会
文芸春秋

2019年度（令和元年）活動報告書
共に学び、生きる共生社会コンファレンス事業
障害者の学びの場づくりフォーラムin東海・北陸
文芸春秋

日時:2019年12月19日(日) 会場:豊田大学
主催:NPO法人学習障害児・者の教育と自立の保障をすすめる会
文芸春秋